

<技術委員会報告>

1. 委員会メンバー（15名）

委員長：川村 昌彦（三機工業(株)）

副委員長：柴戸 寛司（新日本空調(株)）

委員：佐藤 順（高砂熱学工業(株)）、小林 正和（新菱冷熱工業(株)）

遠藤 篤仁（東京ガス(株)）、内山 俊毅（清水建設(株)）、

金谷 靖（(株)日建設計）、菰田英晴（鹿島建設(株)）、

長嶋 慶太（(株) きんでん）、

荘司 豊（東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)）、

村上 正吾（大成建設(株)）、宮原 里支（スウェップジャパン (株)）、

村山 義則（アズビル(株)）、杉原 充（(株)ヒラカワ）、

米村 貴信（日本環境技研(株)）

事務局：佐土原 聡（専務理事）

二見 昌明（技術部長・企画部長）

2. 活動概要

今年度の活動は、Web会議併用で実施。

（参加者の負担軽減などから、リアル参加に加えて、Web参加も併せて実施）

今年度の活動は次の通り。

(1) 技術研修会（2025年12月11日、12日）

今年度の技術研修会のテーマについて議論・検討。

テーマ・サブテーマ

『エネルギーマネージメントによる脱炭素社会』

～熱・電力ネットワークで創る持続可能な未来～

研修会の受講は、会場リアル参加、Web参加、録画配信の3方法

（広報部長・関西支部長の山田氏が、Webの専門家で、山田氏の指導で取組み）

技術研修会と併せて、施設見学を実施（温故創新の森 NOVARE）

(2) 地域冷暖房 技術手引書 改訂への取り組み

同手引書は、前回2013年に改訂されたものであり、以降、BCD活動の推進、ゼロエミッションの展開等から、改定の必要性が強くなってきている。

については、この見直しについて検討を実施する。

今回は、全面改定ではなく、使用頻度の高い第1編を見直すことで検討中。

（第1編：地域冷暖房とは）

第1編は、入門編であり、初心者の方、自治体の方にも簡易に使っていただけるものを検討中。（今回取り纏める第1編は入門版とし、従来のものは詳細版として残す予定。）

(3) 地方開催

今年度は、『川崎重工業神戸工場・水素関連施設』を視察。

・ガスエンジン発電設備/ガスエンジン等の製造ライン/トレーニングセンター等

・水素ガスタービンCGS活用スマートコミュニティ実証地

・神戸液化水素荷役実証ターミナル（Hy touch 神戸）

（日程）10月10日に実施。